

新築に子育て世帯が喜ぶ設備 北浦和でメゾネット「分譲並みの水準」

プラスグランテック

画、設計、施工などを手掛けるプラスグランテック（埼玉県越谷市）は子育てに熱心なファミリー層をターゲットにした新築木造アパート『Leben port』（レーベンポート）常盤2nd stage（セカンドステージ）を7月末に竣工、8月中旬にも入居を開始する。



▶7月末に竣工した『Leben port』常盤2nd stage

JR「北浦和」駅から徒歩8分の立地。2LDKにロフト、2階には7畳と10・

5畳の洋室2間がある。子育て世帯にも人気のメゾネットタイプは遊ぶ子どもの足音も、他の部屋に伝わりにくい。中2階のロフトはハシゴではなく、2階に向かう階段の途中に設けられているため、子どもの上り下りも安心だ。テレワークや収納場所として活用するのも十分なスペースを取った。

バスルームは1・25坪と、子育て経験のある家庭の意向を反映した。窓の内側のフレームをアルミではなく結露しにくい樹脂にしたり、床暖房や断熱性能の高い建材を使つたりと、同社が手掛け

1万円程度高めだが、全6戸のうちすでに2戸が成約済みとなっている。1階はカウンターキッチンとリビングダイニング、水回り。中2階は子どもが小さいときに遊べるような10・75畳のロフト、2階には7畳と10・



▲吹き抜けのリビングダイニング



▲中2階に設けたロフト

を採用している。キッチンも幅2550mmと通常の賃貸物件より広い作業スペースを確保できる。担当者は「収入が比較的高めの層をターゲットにして、設備も分譲並みではなく、結露しにくい樹脂にしたり、床暖房や断熱性能の高い建材を使つたりと、同社が手掛け

で、地価も高い。美術館や科学館などの文化施設も数多く立地する文教都市となっている。建築地は閑静な住宅地で周辺には幼稚園や保育園などが多数。市立常盤小学校、市立常盤中学校もあり、子育てや教育にも向いた環境で人気のエリアとなっている。